



～ 自他共栄～ NO.27

2025年3月6日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

会社：『ベアについては実施する。昨年同等をめざし議論したい』

組合：要求額との大きな乖離があり、到底納得することはできない！再考を求める！

2025 JR総連春闘第3回交渉～会社の考え～

中央本部は3月6日に「25春闘第3回交渉」を行ないました。

会社の考え

- ・昇給額表に応じた昇給は行なう。『ベアについては実施する。昨年同等をめざし議論したい』とした。
- ・「中期経営計画2026」の初年度になることから、収支回復と新事業の展開をしていく。
- ・2024年問題の追い風で荷物が増えると予想したが、結果的には2～3%しか上がっていない事や、自然災害で思うように利益が出ていない。
- ・離職が続いているのは問題という認識である。理由として、賃金だけではないと認識している。離職防止・採用確保に向けて対策を行なっていきたい。
- ・単体では、4期連続で赤字となることが確実な状況で、今の物価上昇分に見合う水準でのベアは、相当厳しい。

青年部の主張

- ・異常時対応や、臨時作業など、安全を守り、日々業務を行なっている青年部員に報いるべきであり、昨年と同等を目指す程度のベアでは物価上昇に追い付かず、青年部員の生活はより厳しくなっていく！
- ・来年度の新入社員は、予定採用数200名のところ174名しか決まっていない。「選ばれる企業」「魅力のある企業」にするためにも、満額ベア実施は必要不可欠である！
- ・青年部員の生活の維持・向上を図り、離職を食い止めるために、会社は満額回答で答えるべきである！

**我々はベア15,000円の額要求を強く求めている！
満額回答をかち取る為に最後まで全員で闘い抜こう！**